令和３年６月 18 日

各大学長　　殿
各関係機関の長　殿

昭 和 薬 科 大 学
学 長　山本恵子
（公印省略）

生薬・天然物化学研究室（仮称）教員の公募について（依頼）

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では、生薬・天然物化学研究室（仮称）の教授を下記のとおり公募いたします。

つきましては、貴学または関係機関に広くご周知いただくとともに、適任者がございましたらご推薦いただきますようお願いいたします。

敬具

記

１．職名および人員　　教授　１名
２．採用予定日　　令和４年４月１日
３．任 期　　昭和薬科大学の任期制に関する規定に基づく任期（５年、再任可）
４．応募資格
(1) 博士の学位を有する者。
(2) 薬学に関連する生薬・天然物化学分野で顕著な研究業績を有し、熱意をもって６年制薬学教育と研究に積極的に取り組む者。
(3) 大学の発展のために、大学の管理・運営に積極的に関与する意欲を有する者。
(4) 薬学部での生薬・天然物化学関連の教育経験および薬剤師免許を有する者が望ましい。
５．担当分野
教育：薬学教育モデル・コアカリキュラムの生薬・天然物化学関連を中心とした講義と実習
大学院における生薬・天然物化学関連の講義と研究指導
なおカリキュラムの見直しに伴い、担当講義が変わることがあります。
研究：薬学に関連する独創的な生薬・天然物化学分野の研究
６．研究室構成
現在、当該研究室には、准教授１名と助教１名が在籍しています。
７．選考方法
書類選考，面接等。選考の過程においてプレゼンテーションおよび模擬講義をお願いすることがあります。
８．提出書類（各１部）
(1) 履歴書（A4 版）（所属学会名を含み、写真添付、賞罰・e-mail アドレスを明記）
(2) 業績目録（A4 版）（CD 及びハードコピーを添付のこと）
・原著論文、総説、著書、その他に分けて記載。全員の氏名を掲載順に記入。
自身にはアンダーライン。原著論文、総説にはインパクトファクター(2020 年版による）を明記のこと。加えてインパクトファクター合計も記載すること。

・特許、招待講演、国際学会講演、社会貢献活動

・競争的研究資金獲得実績（代表と分担に分けて記載）

(3) 主要論文１０編の別刷（コピー可）

(4) 研究概要と抱負（A４版２枚）

(5) 教育経験がある場合、過去５年間の教育経験（大学名、授業科目名、授業時間数）

(6) 薬学教育への抱負（A４版２枚）

(7) 推薦書（1通）。推薦者の連絡先（勤務先、電話番号、メールアドレス）を明記。応募者の人物・業績等について照会することがあります。

＊なお、提出して頂いた履歴書等は、本学において個人情報に留意して処理し、一切返却はいたしませんので予めご了承下さい。

９．応募締め切り日　令和３年８月３１日（郵送必着）

１０．提出・問い合わせ先：〒194-8543　東京都町田市東玉川学園3-3165昭和薬科大学

大学事務長 比田康弘　電話：042-721-1511　e-mail:djimucho@ad.shoyaku.ac.jp

（応募書類は簡易書留とし、封筒に「生薬・天然物化学研究室（仮称）教授応募書類在中」と朱書すること。